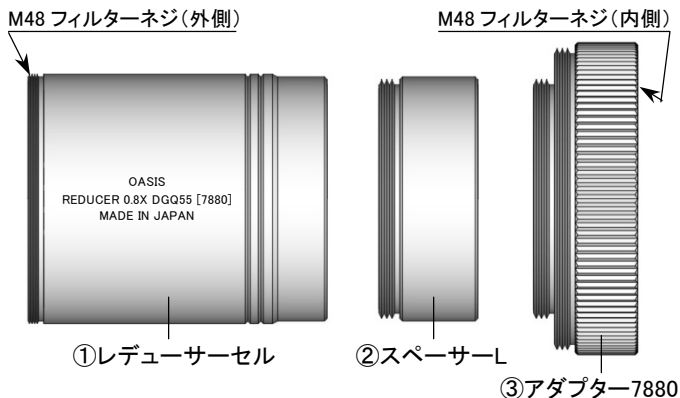


このたびは、レデューサー0.8xDGQ55【7880】をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

警告 絶対に太陽を見ないでください。
失明の危険があります。

各部の名称



使用上のご注意 ～レデューサー本体編～

・35mm フルサイズ四隅の像について

フルサイズの最周辺はわずかに放射状に流れますが、これは設計通りです。ご了承ください。またフルサイズの四隅の像にばらつきが出る場合がありますが、これはカメラマウントの僅かな傾き、ヘリコイドや回転装置、ドロチューブの僅かな傾き等で起こる場合があります。Fが明るいレンズの場合、避けられない場合があります事をご了承ください。

・本製品の①、②、③のネジの緩みについて

スペーサーを組み換える際は、各ネジが緩まないようにしっかりとネジ込んで下さい。ネジ込みが緩いと、本製品を鏡筒から外した時に①のネジが外れてしまい、鏡筒の中に残ってしまう事があります。鏡筒の中に残ってしまった場合は無理に引き抜かず、対物レンズを外した上で対物側に押し出して取り出してください。

・②スペーサーLについて

②はフィルターBOXn【7519】を使用する際に代わりに取り外すスペーサー(全長:19mm)で、裏面の組み合わせ図を参考にしてください。

・内面塗装について

②、③の内側は塗装仕上げになっています。素手で触ると油脂が付き、汚れが取れにくくなりますのでご注意ください。

使用上のご注意 ～周辺パーツ編～

・バックフォーカスについて

本製品はカメラマウントとの接続をカメラマウントホルダーM【7000】で接続するよう設計されています。【7923】を使用しますと本来の性能を発揮出来ませんのでご注意ください。また、ミラーレス一眼 デジタルカメラを使用する場合、必ず【7921】と【7922】を併用してください。

・適合する対物レンズについて

本製品は BORG55FL 対物レンズに最適になるよう設計されています。その他の BORG 対物レンズや他社製の対物レンズに組み合わせた場合、性能を保証出来ません。

・使用するカメラマウントについて

【5012】～【5017】のカメラマウントを使用する場合、マウント外側3ヶ所のネジがしっかりと締まっている状態で使用してください。緩んでいる場合、35mm フルサイズ四隅の像に影響が出ますので、精密ドライバーでしっかりと締めて使用してください。

・本製品と組み合わせるヘリコイドについて

本製品を使用した撮影ではピント合わせが非常にシビアとなる為、高精度なピント合わせが可能な M57ヘリコイド DXII【7761】の使用をおすすめします。

・周辺パーツへの取り付けについて

【7758】や【7761】、【7509】をはじめとしたBORGパーツの内側に植毛紙が貼ってあると本製品が入らない事があります。その際はレデューサーが入る部分の植毛紙を剥がしてから入れてください。

・組み合わせる鏡筒について

ミニボーグ鏡筒 DX【6010】や【6011】とヘリコイドと併用するとピントが合わない為、使用が出来ません。ご了承ください。同様に、DZ-2【7517】については併用は可能ですが、カメラの回転が出来ないのでおすすめできません。※【7352】を併用するとピントが出なくなってしまう為です。

・システムについて

本製品を装着するとピントの合う位置が直焦点撮影時と比べて約 50mm 短い位置になりますので、直焦点の組み合わせから全長を短くしないとピントが出ません。またピントの合う組み合わせがシビアな上に、具体的なシステムは複雑多岐に渡っており、全てはとて掲載 できません。最新の情報は BORG HP の【7880】の製品ページ、同ページに掲載しているシステムチャート、またはブログのレデューサー0.8xDGQ55 カテゴリーに随時掲載して いますのでそちらを参照ください。

主なスペック

機種名【品番】	レデューサー0.8xDGQ55【7880】
諸性能	レンズ有効径:42mm 倍率:0.8 倍
レンズ構成	3 群 4 枚(コバ塗済)
コーティング	マルチコート
周辺光量	43φで約 75%
最大外径	①:48φ、③:60φ
適合対物レンズ	55FL
重量	261g(樹脂キャップ別)
パーツ取り付け部サイズ	対物側:M57P0.75 オスネジ カメラ側:M57P0.75 メスネジ
付属品	48φ樹脂キャップ、60φ樹脂キャップ、本取扱説明書

対物レンズ装着時の焦点距離及び F 値は以下のようになります。

	直焦点	【7880】装着時
55FL 対物レンズ	250mm F4.5	200mm F3.6

※ご不明な点は BORG の HP をご参照いただくか、弊社へお問い合わせください。

レデューサー0.8xDGQ55 についてのミニ解説

本レデューサーは従来のマルチタイプの設計とは異なり、BORG55FLの性能を最大限発揮出来るよう専用設計しました。これにより 35mm フルサイズに対応したイメージサークルで、従来のレデューサーに比べ、コマ収差や青ニジミも低減させる事に成功しています。高性能化にあたり 使用したレンズは 3 群 4 枚、更にレンズにはコバ塗を行う事で光学性能を余す所なく発揮できるようにしました。

光学性能以外にも工夫を凝らし、レデューサーセルの固定を従来のスライド式からシンプルなネジ込み式としました。これにより撮影の際に スケアリングが狂いにくい 構造になっています。また天体撮影に重要なフィルター取り付け部をレデューサー側に2ヶ所、併用するパーツ(【7000】やフィルターBOXn【7519】)にも取り付けられるように配慮 しました。

対物レンズの性能を最大限生かす BORG 純正のレデューサーでボーグライフを楽しんでいただけましたら幸いです。